

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の評価・分析

課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
③学校と家庭の課題	放課後等における多様な体験活動	「新・放課後子ども総合プラン」に基づき、児童の安心・安全な居場所の提供や地域住民による学びの提供を目的とした放課後子供教室と適切な遊びや生活の場を提供する児童クラブの連携強化に取り組む必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後子供教室の協働活動サポーターと放課後児童クラブの支援員が連携し、課題の共有や共通プログラムの作成などに取り組めるよう、定期的な協議や研修の機会を設ける。 ・学校施設の有効活用について教育委員会事務局と情報を共有し、連携して取り組む。 ・児童一人ひとりの状況に応じた学びのプログラムが提供できるよう実施環境や支援体制などについての調整を図る。 	<p>全ての児童が放課後子供教室の学びのプログラムに参加できる環境をつくるため、放課後子供教室と児童クラブを同一の小学校内等で実施するなど、両事業を一体的に推進する。</p> <p>第2期周南市子ども・子育て支援事業計画により、令和6年度までに現状維持しながら18か所設置を目標値としている。</p>	放課後子供教室と児童クラブの校内交流型教室数	17	校	17	17	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの協働活動サポーターの協力により、子供たちの安心・安全な活動拠点（居場所）づくりに努め、地域社会の中で子供たちが心豊かで健やかに育まれる環境づくりを実現することができた。 ・放課後子供教室と児童クラブ合同の研修会（レクリエーション支援、気になる子どもの理解）を2回実施した。 ・大学との連携、高校生ボランティアの参加により、幅広い世代の人達と子供たちが交流することができた。引き続き、新たな協働活動サポーターの確保にも繋げていきたい。